



寄小5年生、枝打ち体験

1月18日(火)、寄小学校の5年生が社会科の授業の一環として、県が進める「水源の森林づくり」事業の「やどりき水源林」内で、枝打ち作業を行いました。約250本のヒノキの枝を切り落とし、山の木を育てることの大切さを学びました。



専門農家が 少ないのはなぜ？

農業の授業で、寄地区の主な産業は農業なのに、専門農家がほとんどいないのはなぜか、という疑問が生じたことがきっかけでした。その理由として、農業には手間がかかり、経営も厳しいからではないかと考えました。そこで寄で専門農業を営んでいる方を探したところ、寄の山の木を利用して、ビニールハウスでシイタケを栽培している方と話をする機会が生まれました。シイタケ栽培用のホダ木となるクヌギやコナラは、自分で育てて切り出して使うより、専門の業者から購入した方が手間がかからず、シイタケ栽培に専念出来るとのことでした。

しかし、それでは寄の山の木を有効に利用することが出来ません。クヌギやコナラなどの木は、切ることで成長するそうです。また、スギやヒノキは枝を伸び放題にしておくと、日光が届くようにすることで木が育ち、森、山が健康な状態になり、それが水の浄化作用、保水作用、さらには災害防止につながるということが分かりました。特に人が植えた人工林は、その後の手入れが重要だとのことでした。そこで、自分たちの目で寄の山林を見てみよう、と、神奈川県足柄上地区行政センターに相談しました。県では後継者育成事業の一環として「小学生のための森林教室」を実施しており、これに合わせて「やどりき水源林」内で、枝打ちを体験することになりました。

作業開始

午前8時30分、5年生2クラス47人は担任の先生とともに、バスで学校を出発。寄大橋でバスを降り、歩くこと約15分。10班に分かれて整列し、県の職員10人と、指導していただく指導林家の中津川重光さん(大寺宮地)と対面しました。中津川さんが示す枝打ちのお手本と、けがをしないよう再三繰り返される注意に、みんな真剣な面持ちでした。ヘルメットをかぶり、のこぎりを腰に下げ、人が1人通るのがやっとの急な山道を、落石に注意しながら作業現場へ移動。途中、荒れて薄暗い林があり、こうなるのを防ぐために枝打ちが必要だとの説明を聞きました。



*指導林家

林業経営や技術等において地域の模範で、林業経営者の育成に理解と熱意のある林家。現在県内に21名選任。

「水源の森林づくり」事業

県では、県民の共通の財産である水源地域の豊かな森林を次の世代に継承し、良質な水を安定的に確保するため「水源の森林づくり」事業に取り組んでいます。その活動拠点として本町の最北部、鍋割山山頂を含む529haが昨年3月に「やどりき水源林」として確保されました。その面積は、本町の総面積の約14%にあたります。

学校へ戻って

翌日、全員が枝打ち体験の感想文を書きました。根元に射しこむ日光の量が増え、森林を守ることが出来てうれしかった。

神奈川県の水源地を守る作業に参加出来て良かった。とても楽しく時間が短かく感じられた。

自分たちが出来ることがあれば、これからもやってみたい。

山は思っていた以上に荒れていることが分かった。急斜面で枝を切るのは大変だったが、それだけ喜びも大きかった。

学校では使わない道具を使って楽しかった。などの感想が寄せられました。

2月18日には学校の近くの山に出かけ、シイタケ農家でホダ木に使うナラの木の伐採作業を体験しました。今後は3月にシイタケ菌を植え付け、1年後に収穫を体験できれば、と計画しています。

「やどりき水源林」は、県民のみなさんが森づくりを「見て学び」「参加し」「実証する」場として活用するために、平成11年度に整備方針を作成し、12年度から本格的な事業が展開される予定です。今回は試行的に開催された「森林教室」に「参加」したもので、町でもこの「水源の森林づくり」事業の推進に力を入れていきます。

町政モニター活動報告

町民のみならず、町のしごとに対する声を伝えていただくため、平成10年度より町政モニター制度を実施しています。

今年度も公募による7人のモニターの方々から貴重なご意見をいただき、町づくりを進めるうえでの参考とさせていただきます。これまで寄せられたご意見や活動内容を報告します。

特定テーマ

今年度は総合計画と姉妹町交流事業を特定テーマとして設け、ご意見・ご提案をいただきました。

総合計画

● 少子・高齢対策、働く女性の支援について？

● 子どもが気軽にに行ける場所などの環境づくりを。また、その場所で高齢者など世代間交流の機会を。

● 働く女性の支援として、子育てを終えた人達が手助けができる機会を。

子どもが気軽に安心して遊べるように、集会施設等を利用し、高齢者と親子の交流の場をつくることや子育てリーダー養成講座の開催などを通して、地域ぐるみでの取り組みができるように検討しています。

また、子育てを支援するために、子育てを終えた人の支援のもとに、小さいお子さんをお持ちの保護者に対して、「母親・父親教室」や「子育て教室」を開催し、子育てについて学習する機会を設けています。



● 松田山みかんのオーナー制と光町の地引網による交流を。 ● 小、中学生の夏休み期間中の交流を。

昨年9月に、光町と災害相互応援協定を締結しました。また、新たな事業として、両町民参加による松田山ハイソーや油圧式ジャッキなどの整備を。

防災資機材倉庫を設置した当初は、どの倉庫にも備蓄する物品として、ろ水機・投光機・発電機などを購入しました。その後毎年、各自主防災会（自治会）で地域に合った必要物資を検討し、町の補助金により資機材等を整備してきました。防災資機材倉庫内にチェーンソーなどを整備することについては、その必要性を自主防災会で検討して要望してください。

このほかにも「町の花コスモスを象徴する場所は」「新

● 松田山みかんのオーナー制と光町の地引網による交流を。 ● 小、中学生の夏休み期間中の交流を。

町政への意見・提言

町政に対し、ご意見・ご提言のある場合は、随時提出をしていただき、庁内で施策に反映できるかどうか内容を検討しました。

● 防災資機材倉庫にチェーンソーや油圧式ジャッキなどの整備を。

姉妹町交流事業

昭和43年12月1日に、千葉県匝瑳郡光町と姉妹町の契約を結んでいます。現在の交流事業（相互の産業まつり・文化祭への参加）のほか、他の交流事業を進める場合、その具体案について？

● 松田山みかんのオーナー制と光町の地引網による交流を。

● 小、中学生の夏休み期間中の交流を。

● 松田山みかんのオーナー制と光町の地引網による交流を。

● 小、中学生の夏休み期間中の交流を。

● 松田山みかんのオーナー制と光町の地引網による交流を。

● 小、中学生の夏休み期間中の交流を。

● 松田山みかんのオーナー制と光町の地引網による交流を。

● 小、中学生の夏休み期間中の交流を。

● 松田山みかんのオーナー制と光町の地引網による交流を。

● 小、中学生の夏休み期間中の交流を。

● 松田山みかんのオーナー制と光町の地引網による交流を。

● 小、中学生の夏休み期間中の交流を。

● 松田山みかんのオーナー制と光町の地引網による交流を。

キングを実施しました。これを受け、平成12年度は本町の町民が光町を訪問し、ハイキングをするのを考えています。

● 提案いただきました、みかんのオーナー制と地引網や小・中学生などの交流事業は、産業・経済・教育面での事業として広くとらえ、前向きに検討していきます。

なお、光町が姉妹町であることや、交流事業をご存じでない方が多いようなので、今後事業を行うごとに周知するよう努めます。

町発行物のレポート

町が発行する広報まつだ、おしらせ号のほか、各種パンフレット等について、毎月レポートを提出していただいています。様々なご意見を参考に、今後もよりよいまちづくりにため、広報広聴活動に努めます。

担当 企画財政課 ☎ 83・1222

松田駅の階段に、エスカレーターを設置する働きかけを「児童館をコミュニティセンターのような存在に」など、多数のご意見をいただいています。

平成10年度には、モニターからの意見により、粗大ゴミ申し込みを土・日曜日でも役場で受け付けるなど、町づくりを進めるうえでの参考とさせていただきます。

大震災に備え自衛隊派遣合同訓練実施



1月28日(金)、神奈川県東部地震が発生したとの想定のもと、「足柄上郡1市5町・自衛隊広域防災指揮訓練」が初めて実施されました。訓練の目的は、連携の強化と相互理解を深め合うとともに、

奈川東部地震が発生したとの想定のもと、「足柄上郡1市5町・自衛隊広域防災指揮訓練」が初めて実施されました。訓練の目的は、連携の強化と相互理解を深め合うとともに、

訓練には、足柄上地区の各自治体のほか神奈川県、松田警察署、南足柄市消防、足柄上消防組合から約150人、ヘリコプター2機、車両30台が参加しました。開成町民センターに広域防災指揮所が設置され、また本町の酒匂川町民親水広場がヘリコプターの臨時離着陸場として使用されました。訓練は、御殿場市内にある陸上自衛隊駒門駐屯地第1特科連隊との、災害派遣時における現地指揮演習を主な内容として行なわれました。

*県西部を震源域とする、マグニチュード7クラスの直下型地震。酒匂川流域でも液状化が発生する可能性が高いと想定され、その切迫性が指摘されています。

担当 庶務課 ☎ 83・1221

在宅介護支援センター開設

町では4月からの介護保険制度の実施に向け、町社会福祉協議会に委託し、「松田町在宅介護支援センター」を健康福祉センター内に開設しました。

在宅介護や介護保険の利用方法などでお困りの場合は、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守されます。

なお、介護保険の申請・相談は町民福祉課で受け付けます。

● 要介護高齢者の実態把握 ● 在宅介護に関する各種相談・受付 ● 在宅福祉介護サービスの利用申請手続の受付・代行 ● 在宅介護に関する訪問指導・助言

● 介護機器の使用方法の指導 ● 家族介護教室・ヘルパー養成研修会の開催

場所 健康福祉センター1階
時間 8:30～17:00
電話 83・8314

教育委員会表彰

町では、教育の振興と発展に寄与することを目的に、教育委員会表彰規則を設けており、教育、文化、学術などに貢献があった方を表彰しています。今年度は次の方が表彰されました。(敬称略)

前青少年指導員 勝又新太郎(神山)

「わたしの提案」

昨年、本紙11月号に合わせて全戸配布した「わたしの提案」には、3か月間で43通68件の応募がありました。「集まった声は実現性も含めて公表を」(宇津茂・女・20代)という内容のものもあり、今月から主な提案を要約して紹介し、町の対応をお知らせしていきます。

今月は、5人の方からご提案をいただいた、防災同報無線についてご説明します。

担当 庶務課 ☎ 83・1221

提案内容	行政区等	性別	年代
正午と夕方に流れる「町のメロディー」が地味	匿名	—	—
暗い世相なので、季節に合った童謡を流し安らぎを	虫沢田代	男	70
放送の内容が聞き取りにくいので改善を	13区	女	30
	湯の沢	男	70
JR松田駅周辺は全く聞こえないので改善を	沢尻	女	60



現在の防災同報無線は平成2年4月に開局し、定期試験を兼ねて「町のメロディー」を放送しています。この「町のメロディー」は、自治制施行100周年・町制施行80周年を記念して、平成元年5月に定めたものです。今後も放送で流すメロディーの変更も含め検討していきます。

放送文は、前の言葉が反響して後の言葉に重ならないよう、なるべく簡潔に一言ずつ区切って発音しています。しかし、読み方のスピードや抑揚のつけ方により聞き取りにくくなるようなので、今後パターン化することで改善していきます。また、窓を締めきりやすい夏や冬、さらに風向きによっても聞き取りにくくなり、電波の状態が悪い時には雑音が入ることがあります。JR松田駅周辺も含め、難聴地域解消のため改善に努めていきます。

同報無線個別受信機設置補助

個別受信機を自宅に設置することで、防災同報無線の放送を聞くことが出来ます。その個別受信機の本体購入費の3分の2を補助する制度です。なお、設置費用は総額約10万円です。

■補助額 3万円以内

わたしの提案制度について「支持する」(仲町屋・男・50代)や「継続を」(匿名)という意見をいただいています。町としては今後も随時「わたしの提案」のハガキを配布する予定です。なお、提案内容によっては、直接ご説明した方が理解していただきやすい場合がありますので、なるべく氏名を記入の上ご応募ください。

担当 企画財政課 ☎ 83・1222

春季全国火災予防運動 3月1日～7日
あぶないよ ひとりぼっちにした その火

図書館 だより



今月の行事

おはなし会 14日、21日の火曜日
午後3時30分～4時
図書館子どもコーナーにて

休館日 毎週月曜日、祝日(20日)
蔵書点検期間(1日～10日)

寄出張所図書館 毎週水曜日午後1時～4時

新着図書

一般書

- | | |
|-----------------|--------|
| 「デイトレーダー」 | 馬淵一 |
| 「落ちこぼれてエベレスト」 | 野口健 |
| 「斑鳩宮始末記」 | 黒岩重吾 |
| 「A2Z」 | 山田詠美 |
| 「ユタが愛した探偵」 | 内田康夫 |
| 「超入門絵ときインターネット」 | 三井貴美子 |
| 「戦場からニイハオ」 | 梁子 |
| 「歌舞伎のかくし味」 | 山川静夫 |
| 「海の上のピアニスト」 | バリッコ |
| 「おとりは空に」 | 津本陽 |
| 「みんな誰かの愛しい女」 | 林真理子 |
| 「詩小説」 | 阿久悠 |
| 「サーカスの息子 上下」 | アーヴィング |
| 「今さらながらの和食修行」 | 阿川佐和子 |
| 「親子で学ぶ英会話」 | 池田和子 |

【今月の1冊】

「通げろ家康 上・下」
池宮 彰一郎 著

混乱する本陣の中で、敵勢の突進を望見し、あまりの強さに呆れ返った家康。苛烈な逆境をいかに打破し、その経験を通し学び地位を築いていったのかを魅力ある筆致で描く歴史小説。



児童書

- | | |
|--------------------|-------|
| 「SL小さな旅」 | 清水達也 |
| 「なきむしおにごっこ」 | おのりえん |
| 「としょかんたんてい ゆめきちくん」 | バロニアン |
| 「ドラえもん車いすの本」 | 小学館編 |
| 「はくにもできたよ!」 | 松浦信子 |
| 「トランクマンとめいれいマン」 | 一色悦子 |
| 「おさるのジョージ」シリーズ | レイ |

【今月の1冊】

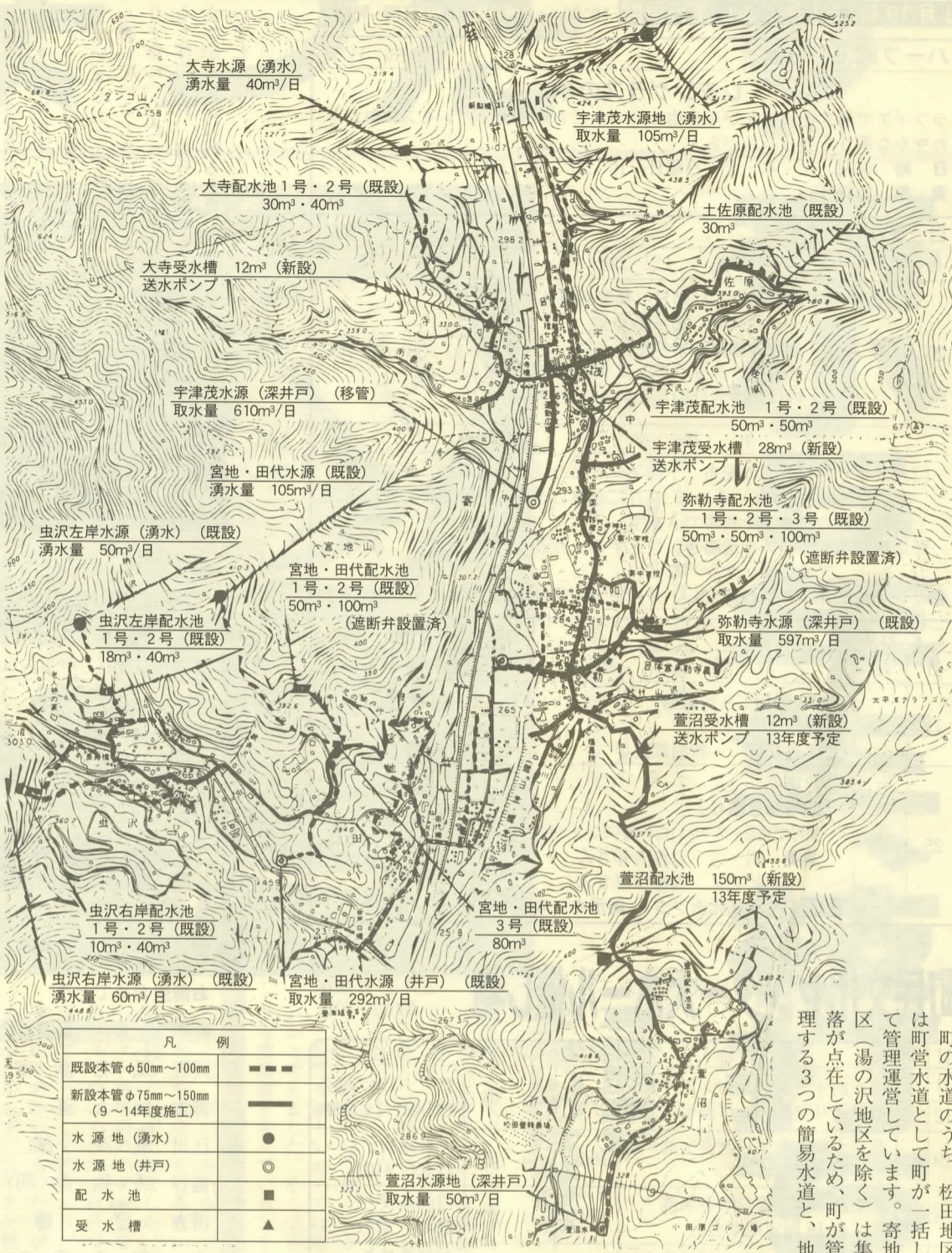
「自分にあてた手紙」
セイヴォス

ある日とつぜん、この世でいちばんたいせつな人を失ったとしたら、あなたは どうしますか? この物語の主人公ポシェの姿を通して、あなたの心も励まされ、生きる喜びがわいてくることでしょう。



*以上は新着 209 冊の抜粋です。
新着図書については、展示予約は 14 日(火)
貸出は 22 日(水)から受け付けます。

寄簡易水道統合整備事業



凡 例	
既設本管φ50mm～100mm	— — —
新設本管φ75mm～150mm (9～14年度施工)	— — —
水源 (湧水)	●
水源 (井戸)	◎
配水池	■
受水槽	▲

担当 公営事業課
☎83・1227

町の水道のうち、松田地区は町営水道として町が一括して管理運営しています。寄地区(湯の沢地区を除く)は集落が点在しているため、町が管理する3つの簡易水道と、地

元が管理する6つの水道組合などがあります。これらをすべて町営化してほしいとの寄地区からの要望に基づき、平成9年度に給水人口と給水量を見直すとともに施設を整備し、水を安定して供給できるよう「寄地区水道統合整備基本計画」を策定しました。この計画により、それぞれが独立した特別会計として運営していた寄中央簡易水道、虫沢簡易水道、萱沼簡易水道の3つの簡易水道を統合し、寄簡易水道事業特別会計として昨年4月から運営しています。

6つの組合などのうち彌勒寺専用水道、中山簡易水道組合を昨年4月に町営化しました。残る土佐原簡易水道組合、大寺北中小規模水道、大寺南小規模水道は今年4月に町営化します。

施設の整備は10年度で彌勒寺から中山まで、今年度はその延長として宇津茂から大寺まで、さらに宇津茂配水池から土佐原まで送水管を布設しました。12年度以降は萱沼や虫沢地区への送配水管を整備していきます。

無料 人権相談所開設

お気軽に相談を

相談内容 ●家庭内や近所のもめごと ●相続、離婚、扶養、借地、登記 ●児童・生徒のいじめ、体罰の問題など

日時 3月22日(水) 13:00～16:00

場所 小田原駅前「ふらつとスポーツ」

主催 小田原人権擁護委員協議会女性部会
子どもの人権専門委員・横浜地方事務局小田原支局

問合せ 横浜地方事務局小田原支局 ☎23・0181

第54回市町村対抗ながわ駅伝競走大会

月日 2月13日(日)
場所 西湘地区体育センター1
主催 相模湖漕艇場70・2km
参加 34チーム340名

松田町28位(4時間10分25秒)

1区 武田義之 (湯の沢)
2区 岡部雅人 (土佐原)
3区 岡部昭二 (土佐原)
4区 内藤篤史 (町屋)
5区 内田美由紀 (神山)
6区 鍵和田実 (6区)
7区 佐藤淳一 (中里)
8区 上川内良仁 (虫沢田代)
9区 竹内郁雄 (沢尻)
10区 内藤寛孝 (城山)

人権擁護委員に相談

市町村長が推薦し、法務大臣が委嘱する人権擁護委員。人権擁護委員は、家庭内や近所ともめ事などの人権相談や、人権尊重の思想を広めるための啓発活動、また人権侵害の疑いのあることに対する調査・処理などを行います。相談は無料で、相談者の秘密は守られます。本町では5人の方が活動しています。

担当 町民福祉課 ☎83・1225

人権擁護委員名簿 (敬称略)

氏名	住所	電話
遠藤平八郎	松田惣領1,530	82・3946
大島 操	松田庶子287-5	82・2693
* 杉崎 松治	松田庶子1,505-1	82・3232
* 二宮 郁	神山240-1	83・3599
* 小宮 長男	寄2,268	89・2525

*印の方は3月1日から委嘱

西平畑公園の催し物

開園時間 9:00 ~ 16:00 今月の休園日 6、13、21、27 日
3月19日(日)ミニSL運行再開 10:00 ~ 15:00 (運行は日曜・祝日)

ハーブ館工芸教室 ☎ 85・1177

レモンガラスのかご
ラフィアで巻き止めしながら自由な形のかごを作ります。レモンに似たさわやかな香りを楽しみながら・・・
日時 毎週、火・木・土・日曜日 10:00 ~ 12:00
費用 2,000 円

自然館 ☎ 82・7345

日	曜	催し物	時間
25	土	第8回ミニたんけん日 (要電話申込) ・ミクロの世界 20 ~ 600 倍 自分の細胞や髪の毛、ミカンとカキの形成層、チョウチンゴケの葉緑体などのほか、自分の見たいものを持参。	13:30 ~ 15:30

今月の行事

- ・巨大カボチャの種子の配布 (予約ノートまたは電話で予約、先着順) 3月に配布し、5月にまいて10月に収穫します。自分で育てたい方には自然館の樹木園を利用できます。
- ・野鳥観察: ウグイスの地鳴き、さえずり、谷渡り。アオゲラ、サシバなど。

●町(西平畑公園)の暦(日の出入・月の出入の時刻など)が出来ました。

こどもの館 ☎ 82・9869

日	曜	催し物	時間	入場
11	土	第78回たぐらが劇場 「せっせっせっ」 ・手遊び歌 ・新聞紙遊び	13:30 15:00	自由
25	土	文化講座 「胡弓弾き語り」 胡弓で語る〜スーホの白い馬(モンゴル民話)〜 演奏 胡弓 遠藤芳春さん ピアノ 遠藤幸恵さん 場所 町民文化センター 展示ホール	13:00 15:00	自由

町民文化センター大ホール催し物

2月15日現在 ☎ 83・7021

日	曜	催し物	開演	入場料等	主催者等
11	土	第4回オールジャパンオープン パワーリフティング選手権大会	10:00	自由	県パワーリフティング協会 ☎ 0467-74-2004
12	日				
19	日	県立大井高等学校吹奏楽部 定期演奏会	16:30	自由	大井高校 ☎ 83・4101
26	日	県立西湘高等学校吹奏楽部 第16回定期演奏会	17:00	自由	西湘高校 ☎ 47・2171
29	水	松田町家庭地域教育活性化会議 「風っ子オンステージ」	13:00	自由	実行委員会 ☎ 83・5418
30	木	小田原市立城北中学校 吹奏楽部第1回定期演奏会	18:00	自由	城北中学校 ☎ 36・9518

*内容・入場券等は、主催者に直接お問合せください。
*主催者の都合により、内容が変更される場合がありますのでご了承ください。
*駐車場が狭いため、駐車出来ない場合がありますのでご了承ください。
*今月の休館日は、6、13、20、27日です。

●新自治会対照表●

新自治会名																旧区名					
湯の沢	虫沢田代	大寺宮地	宇津茂	土佐原	中山	弥勒寺	萱沼	仲町屋	城山	中里	かなん沢	12・13区は調整中	沢尻	5・10区は調整中	中丸		河内	茶屋	神山	店屋場	町屋
27区	26区	25区	24区	23区	22区	21区	20区	19区下	19区上	18区	17区	15区	14区西	14区東	11区	4区東西	3区	2区	1区	新自治会名	旧区名

編集後記

広報紙を担当して5年目、今月号の発行は最大のピンチでした。4月に発行する新規印刷物の準備に手回取り、気がついたら今月号の原稿を印刷業者に渡す締め切りまで残り5日間、うち3日間は連休。取材しようにも相手がいないので想像で原稿を書いてとりあえず紙面を埋め、後で確認・訂正。町の職員に聞かなければならないことは携帯電話で捕まえて。何だやれば広報紙なんて簡単に出来るじゃないか、と言わないでください。サービス残業の結果なんですから・・・。後は校正ミスがないことを祈るばかり・・・。

この広報紙は、環境保全と資源保護のため、古紙を利用したりサイクル用紙を使用しています。

手書きの文字が橋に残る

神奈川県東部整備部により、平成6年度から寄地区で工事が進められていた県道神縄山線の立山橋が、2月18日に開通しました。現場は狭い急カーブで大型車両がすれ違うことが出来なかったため、総額約6億円で長さ43・5m、幅9・5mの橋を架け、ゆるやかな曲線で結ばれました。橋の左右の親柱に取り付けられる橋銘板には、寄小学校の5・6年生が毛筆で書いた中から、5年生の中津川幸恵さんの「たてやまばし」と、甲斐大貴さんの「立山橋」が選ばれ、その文字が刻まれています。中津川さんは「なかなかうまく書けなくて泣いてしまいました」、甲斐さんは「書いているときは自信はありませんでした」と思いがけなく採用され、自分の書いた文字が一生橋に残ると喜んでいました。



人口と世帯数

2月1日現在 ()内は前月比

人口	13,232人 (+5)
男	6,456人 (-0)
女	6,776人 (+5)
世帯	4,453世帯(+3)

今月の納税

納期限
国民健康保険税(随時1期)31日
国民年金保険料(3月)27日
税金等のお支払いは、便利な口座振替をご利用ください。

戸籍の窓

1月16日から2月15日まで受け付けた方(敬称略)

お誕生おめでとう

赤ちゃん	保護者	地区
間野 風花	嘉章	弥勒寺
露木 陸人	英二	町屋
江川 龍斗	誠	店屋場
澁谷 秀弥	秀明	13区
滑方 望	勝	沢尻
南 理子	英夫	町屋
杉本 龍哉	憲治	沢尻
北本 龍也	幸宏	町屋
加藤 大地	宏文	河内
岩元 深雪	勝夫	神山
佐藤 玖美	大輔	町屋

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区
高瀬 アサエ	74歳	10区
高橋 タツ江	71歳	虫沢田代
久保 ヒコ	95歳	河内
関野 よし由	76歳	神山
内藤 哲	51歳	弥勒寺
石井 テウ	96歳	萱沼
安藤 貞男	71歳	萱沼
關 ぶん一	67歳	弥勒寺
小林 まさ正	95歳	中里
山上 よね	81歳	神山
猪俣 ミツ	79歳	13区
會田 あけみ	49歳	6区
窪嶋 まさ文	61歳	12区

相談

法律
2日(木)4月4日(火)9:00 ~ 12:00
町民文化センター

心配ごと
6日(月)・27日(月)10:00 ~ 12:00
健康福祉センター
15日(水)10:00 ~ 12:00
町民文化センター

人権・行政
15日(水)10:00 ~ 12:00
町民文化センター

年金
15日(水)13:00 ~ 15:00
役場 町民室

保健

時間は受付時間

すくすく育児相談
7日(火)9:30 ~ 10:30
健康福祉センター

離乳食講習会
13日(月)9:45 ~ 10:00
健康福祉センター

1歳6か月健康診査
22日(水)12:50 ~ 13:15
健康福祉センター

1歳児歯科指導教室
24日(金)9:45 ~ 10:00
健康福祉センター

水道修理当番					日	業者名	電話
28区	21区	14区	7区	1区			
4/3	27	20	13	6	(有)松田設備工業	82・06009	
	(有)筆屋商店	(有)波谷工	(株)熊沢工務店	(有)加賀設備工業			
83・01000	89・25511	34・25111	82・49911				